

鳥獣対策だより

動物を増やさないのも立派な対策！

捕獲で動物の数を減らすことは、効果的で重要な対策です。

しかし、簡単に餌を食べられる環境が変わらなければ動物の数はすぐに元通りになってしまいます。

栄養の豊富な人里の作物を食べている動物は、増えやすく、減りにくくなってしまうのです。

捕獲で数を減らすだけでなく、動物を増やさない対策で被害を減らしましょう！



栄養が豊富だから
毎年子供を産む！



餌が多いから
生き残りやすい！

集落に動物の餌はありませんか？



収穫しない果樹



落穂・二番穂



野菜くず

人間にとっていらないものでも動物には宝の山！
無意識な餌付けに気を付けましょう！

集落から餌を減らすには… 裏面をチェック！

集落から動物の餌を減らして

動物が増えにくい環境を作りましょう！

収穫しない果樹



- ・ 早期収穫
- ・ 伐採、縮伐

利用していない果樹は未熟なうちに実を収穫してしまうか、伐採してしましましょう。管理しやすい大きさに縮伐するのも手です。

落穂・二番穂



- ・ すき込み

落穂や二番穂にも動物はやってきます！穀物類は収穫したらトラクターですき込みを行い、食べられないようにしましょう。

野菜くず



- ・ 埋める
- ・ 囲う

人間が食べられなくても動物にはご馳走です。しっかり埋めて処理するか、堆肥に利用する場合は柵で守りましょう。

「動物を増やさない対策」で捕獲をサポート！

捕獲者だけでなく、みんなで被害を減らしましょう！

イノシシの生態や対策、その他の鳥獣対策については過去の「鳥獣対策だより」をご覧ください。
スマホやタブレットで右のQRコードを読み込むか
“福島県 鳥獣対策だより”で検索！



福島県では、避難地域鳥獣対策支援員を避難地域12市町村に配置しています。地域住民と共に鳥獣害対策に取り組み、コミュニティの再構築を図ることを目的としています。



対策のご相談、情報提供はお住まいの市町村役場の担当課へ！